

スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー【育成を目指す資質・能力に関する方針】

- ①基礎的な学力を身に付けるとともに、自分の目標を達成するために必要なことを学ぶことができる。
- ②農業の見方、考え方を生かして社会の課題を見出し、課題解決のため探究し、行動することができる。
- ③社会の中での自分の役割を見出し、自分の目標に向かって努力することができる。
- ④多様な人々が存在することを認め、自分を大切にするとともに他者を尊重することができる。
- ⑤自立した社会の一員として、助け合いや支援し合いながら行動することができる。

(2) カリキュラム・ポリシー【教育課程の編成及び実施に関する方針】

- ①学習の動機付けを確実に行之、基礎・基本の定着に向けた支援を徹底するとともに、学力向上を図る授業を実践する。
- ②農業の特性を生かした課題解決のための探究型授業や実習、実験を中心とした授業を通して、農業の見方、考え方を身に付けるとともに、社会の持続可能な発展に貢献する態度を育む。
- ③自らを知り、社会を知ることのできるキャリア教育を計画的に行うとともに、社会の中での自分の生き方や在り方を考えさせ、社会に貢献する志を育む。
- ④人権教育や一人一人の心を育てる個に応じた教育を推進し、生徒一人一人の心を育む。
- ⑤生徒の様々な活動を支援し、生徒同士が切磋琢磨し、協働しながら目標に向かって努力する経験を通して、達成感や自己肯定感を育む。

(3) アドミッション・ポリシー【入学者の受入れに関する方針】

農業のもつ優れた教育特性を生かし、社会貢献することのできる心身ともに健康な人材の育成を目指しています。そのため、以下のような生徒を期待しています。

- ①農業（園芸、栽培、食品加工等）に興味・関心がある生徒
- ②社会のルールやマナーを身に付け、自分を大切にするとともに、他者を思いやることができる生徒
- ③自分の将来に目標をもち、進路実現に向けて努力することができる生徒
- ④生徒会活動や部活動に、熱心に取り組むことができる生徒
- ⑤積極的に地域連携に参加し、自ら前向きに活動することができる生徒